



図案の全体を誇り高い
驚にまとめた。胴体は
「上田」の文字で骨組
み、中央のとがった三
角形は、無限の可能性
と発展を表す。大空に
羽ばたく上田小学校の
シンボルである。

うえたっ子 8月

もうすぐ夏休み!!

7月22日の「大暑」から一週間。一年中で最も暑さが厳しい時期を迎えています。九州地方から始まり全国に広がっている集中豪雨とその被害の大きさには驚かされています。亡くなられた方のご冥福と被災された皆様、地域の1日も早い復興を心より願います。

先月23日、戦後75年目の慰霊の日を迎えましたが、平和集会を行うことができませんでした。しかし、子どもたちに「平和」について考えてもらおうと、図書室前には例年通り、平和への願いを込めて、戦争関係の資料や図書、年表などが展示され、多くの子どもたちが足を運んでいました。

新型コロナウイルスに振り回された令和2年度のスタートでしたが、今週末より短い夏休みとなります。10日間ではありますが、計画的に活用すれば、ふだんはなかなかできないことが体験できると思います。是非ともご家族でアイデアを出し合い、有意義な10日間にしていただきたいと思います。

最近のコロナウイルス感染者増のニュースが大変気になります。感染防止対策を行いながら熱中症にも十分に気をつけて、元気に夏休みを過ごしていただきたいと思います。今後の学校からのお知らせにもご留意ください。

避難訓練 7/2

「校舎内への不審者の侵入」を想定した避難訓練を行いました。訓練では、不審者に気づいた職員員の初期対応、子どもたちの速やかな避難と安全の確保、情報の共有、警察への通報体制、警察官到着までの不審者への対応等、職員会議で一つ一つ確認しながら計画・実施しました。学校では、普段から子どもたちに「いかの・お・す・し」について指導しています。どうぞお子さんに尋ねてみてください。



上田っ子の賑わい 7/3



水泳学習 始まる 7/6~

~上田小学校のカップたち~



新型コロナウイルスの影響で見合わせていた水泳学習ですが、スポーツ庁や文科省の「感染症予防策を講じた上で水泳の授業を実施しても差し支えない」との通知を受け、本校では、7月6日より実施しています。

更衣室やプール内での密集を避ける指導や更衣室のドアノブやスイッチ、ロッカーなどの消毒を十分に行っています。また、体調が優れない児童の入水を見合わせることを徹底していますので、朝の健康チェック、検温へのご協力を引き続きお願いします。何かありましたら、是非ご連絡ください。

併せて、見守りボランティアを募集中です。水泳は、他の学習と違い、少しの気の緩みが事故につながることもあり、多くの目で見守ることができたらと考えております。更に子どもたちの励みにもなると思います。水泳学習は、6年生と2年生から始まり、順次、他学年も取り組み、9月まで続く予定です。お時間の都合がつかうようでしたら、是非、担任へお声かけください。

クラブ見学(3年) 7/13

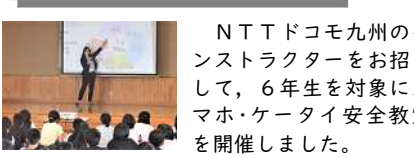
4年生以上の異年齢集団で、交流を深めながら、共通の興味・関心を持つ子どもたちが一緒に活動するクラブ活動。



今年は、新型コロナウイルスの影響でボランティアの指導者をお招きすることができず、職員が対応できる範囲の体育系と文化系を合わせ13種類のクラブを設置して活動しています。

見学は、学級毎に各担任引率のもとで実されました。4年生になったらどのクラブで活動したいか決まったかな?

スマホ・ケータイ安全教室(6年) 7/3



安全教室では「自分にも相手にも思いやりのある使い方」をテーマにお話を聞きました。動画を見て友達と話し合ったり、これから起こることを予想したりしながら、スマホやケータイ、タブレット等を使うときのルール作りやネットモラルについて楽しく学習することができました。便利な物だからこそ大事に使いたいですね。ご家庭でも積極的に話し合い、「我が家のルール作り」もよろしくお願ひいたします。

非行防止教室(5年) 7/7

万引きは、盗った人だけでなく、見張りをしたりもらったりした人なども窃盗の共犯者となるのでした。また、周りの人や家族の心を傷つけることにもなるので、自分の物と人の物を区別できるようにしなければなりません。

また、SNSは、単語や略語でのやりとりが多くなり、意図が伝わりにくく、誤解を生むことも多いそうです。そして、グループから退会させたり無視したりするはじめに繋がっていることも…。相手の顔が見えないことから悪ノリがエスカレートしやすくなることも多いようです。相手の顔を見て気持ちや伝えられるようにしたいものです。

新型コロナウイルス感染症対策 かけがえない・うつさない努力を!

60日余り0(ゼロ)報告の県内でしたが、人の移動と共に再び「感染者確認」の報道が流れました。そして「小学生への感染」のニュースには驚きとショックを隠せません。学校で感染者が出ると一気に広がっていく危険性があり、何としても食い止めていきたいと思ひます。感染経路が不明な事例や家庭内感染の報告もあり、見えない敵に不安も募りますが、今後も「かけがえない・うつさない努力」を徹底していきたいと思ひます。引き続きお子さんの体調管理や検温等へのご協力を宜しくお願ひします。

- #### 1. 基本的な感染症対策
- (1) 感染源を絶つ ①健康状態の把握(検温等) ②かぜ症状があるときは休む
 - (2) 感染経路を絶つ ①手洗い ②咳エチケット ③手指の消毒 等の徹底
 - (3) 抵抗力を高める ①十分な睡眠 ②適度な運動 ③バランスのとれた食事

- #### 2. 集団感染リスクへの対応
- (1) 「密閉」の回避 ①換気の徹底
 - (2) 「密集」の回避 ①身体的距離の確保
 - (3) 「密接」の回避 ①マスクの着用



ちょっと「耳グスイ」コーナー

☆行逢ば 兄弟、何 隔ていぬ あが 語れ 遊ば
【意味】出逢ったなら、皆兄弟。何の隔てがあるものか。さあ、語り合おうよ。

【解説】見ず知らずの人であっても、縁あって出逢えば、お互い兄弟のようなものである。そこには何の隔てもないという意味。社会というのは助け合って成り立つものである。みんなが仲良くしなければやっていけない。だから、出逢いがあつたら、その人を自分の兄弟のように思つて大切に付き合いなさい、という教え。後半を省略して、「行逢ば 兄弟」だけ用いることも多い。これは、沖縄民謡「兄弟小節(ちやうだいせつ)」の歌詞の一部で、与那原町東浜の歌碑には、「この台詞は、沖縄の先人たちが常に持ち合わせていた美しい心である。『諸人万民は皆兄弟と思ひ慈しみ合いなさい』との先人の教えて、万人友好と永久平和を愛する願望である。」と記されているそうです。

